

ARTS for HOPE 活動報告書

mori umi
2014

2014年8月5日-7日

山形県西村山郡大江町 朝日少年自然の家
アートキャンプ ～ 森のアート海のゲイジユツ ～

山形県にある朝日少年自然の家で、岩手、宮城、福島の小学生を招待した2泊3日のアートキャンプを行いました。2012年から数えて今年で3年目。大槌、陸前高田、気仙沼、女川、石巻、仙台、名取、亶理、南相馬、伊達、福島、会津若松の各地から、64名の子どもたちが参加しました。避難先で生活する子、仮設住宅で生活する子など、さまざまな環境に暮らす子どもたち。一生に一度のかけがえのない出会いを体験したキャンプになりました。



3県から子どもたちを乗せた大型バスが到着。まずは最上川で長旅の疲れをリフレッシュ

オリエンテーションでドキドキの自己紹介。子どもとボランティアさん、スタッフを入れて、今日から一緒に過ごす仲間は総勢85名！



出会ったばかりの子どもたちに仲良くなってもらいたい！と企画した、グループごとのアートSHOW。アイデアを出し合い、寸劇や紙芝居、絵の発表に歌など、それぞれに工夫を凝らした出し物が飛び出しました



町を一望できる公園。みんなで遊んだ最上川を眺めました



「虫を見つけたよ！」

2日目



2日目は朝から近くの森を散策。どんな植物や生き物が発見できるか、みんなで探検しました





2日目の午後はアートワークショップ。森の中で見つけた自然物を使って変身したり、布やはぎれを使って想像上の生き物を制作したり…。子どもたちのイマジネーション溢れる作品が誕生しました



オーストラリアの土を使ったフェイスペインティングにも挑戦。白、黒、茶、貴など、鮮やかな天然材料で顔や体を装飾して大変身！





アートワークショップで出来た作品を野外インスタレーション。フェイスペインティングを施したかわいい顔と一緒に記念撮影しました。みんなですいかを食べて、ナイトハイキングにも出かけました



3日目



別れの会は最上川ふるさと総合公園で。地域も年齢も性別も障がいも超えてみんなで過ごしたあつという間の3日間。各地に仲間がいること、そして創造力にはどんな困難も乗り越えられる力があること。そのことを伝えたい！と、思いを詰め込んだキャンプが終わりました

